



2021年5月6日

各 位

会社名 小池酸素工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 小池 英夫  
 (コード番号 6137 東証第2部)  
 問合せ先 代表取締役副社長 富岡 恭三  
 執行役員管理部長  
 (TEL 03 - 3624 - 3111)

## 特別損失(減損損失)の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期確定決算において、下記のとおり固定資産の減損損失を計上するとともに、2020年8月5日に発表いたしました業績予想数値を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失の計上及びその内容

当社グループは、事業用資産については管理会計上の区分を基礎として地域ごとに減損会計の単位を設定しておりますが、収益性の低下等により、当社所有の固定資産の一部について、帳簿価額を回収可能価額まで減額する必要が生じました。

この結果、2021年3月期連結決算および個別決算において、減損損失4億78百万円を計上する予定であります。

#### 2. 業績予想の修正

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	500	600	50	12.06
今回修正予想(B)	39,247	1,137	1,365	△ 61	△ 14.77
増減額(B-A)	1,247	637	765	△ 111	
増減率(%)	3.3	127.4	127.5	—	
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	43,330	770	1,022	278	67.23

#### 3. 修正の理由

通期の業績につきましては、コロナ禍での営業施策に取り組み、その効果は限定的なものとなりましたが、売上高は前回予想をやや上回る見込みとなりました。利益面については、各種業務改善施策の実施や経費削減等を徹底したことにより、営業利益および経常利益は前回予想を上回りましたが、昨今の経済環境の変化による中期経営計画の見直しに伴う施策の一環として、会社の体質強化を図るために実施した固定資産の減損等に関する特別損失が発生し、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

(注)上記の予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上